



福岡医発第1030号(地)
平成23年 7月22日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公印省略)

文部科学省 地域イノベーション戦略支援プログラム(グローバル型)
久留米大学市民公開講座の開催について(ご案内)

株式会社久留米リサーチ・パークでは、福岡県と久留米市が文部科学省に共同提案し、採択された「地域イノベーション戦略支援プログラム(グローバル型)」の中核機関として久留米高度先端医療開発クラスター事業が推進されております。本事業では久留米大学をはじめとする産学官で、がん治療における第四の治療法として期待が集まる「がんペプチドワクチン療法」を実用化し、久留米地域にがん治療を中心とした世界レベルの高度先端医療クラスターの形成を目指しております。

今般、がんペプチドワクチンと治療について広く市民の皆様に関わりやすく紹介する市民公開講座 第2回「がんを生きる」を別紙のとおり開催する旨、別紙のとおり通知が参りましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

記

△と き：平成23年9月3日(土) 13:00~16:00(12:30開場)

△と ころ：天神イムズホール

△参 加 費：無 料(予約不要、直接会場にお越しください。)

△問い合わせ：久留米大学医学部免疫・免疫治療学講座(市民公開講座担当まで)

TEL: 0942-31-7551 FAX: 0942-31-7699

事 務 連 絡

平成 23 年 7 月吉日

各 位

株式会社久留米リサーチ・パーク
地域イノベーション戦略支援プログラム
(久留米地域中核機関)
事業総括 大内田 昭信

文部科学省 地域イノベーション戦略支援プログラム (グローバル型)
久留米大学市民公開講座のご案内について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当社は、福岡県と久留米市が文部科学省に共同提案し、採択された「地域イノベーション戦略支援プログラム (グローバル型)」の中核機関として久留米高度先端医療開発クラスター事業を推進しております。本事業では久留米大学をはじめとする産学官で、がん治療における第四の治療法として期待が集まる「がんペプチドワクチン療

法」を実用化し、久留米地域にがん治療を中心とした世界レベルの高度先端医療クラスターの形成を目指しております。

このたび、がんペプチドワクチンと治療について広く市民の皆様に関わりやすくご紹介する市民公開講座 第2回「がんを生きる」を別紙のとおり開催致します。

どうぞ、市民公開講座の開催にご理解とご関心をたまわりまして、ご出席頂きますとともに、多くの皆様へご紹介いただきますよう併せてお願い申し上げます。

敬具

<お問合せ先>

株式会社久留米リサーチ・パーク
バイオ事業部 担当：高野、一木
〒839-0864 久留米市百年公園1番1号
TEL：0942-37-6366 FAX：0942-37-6367
Email: takano@krp. ktarn. or. jp



文部科学省補助事業

地域イノベーション戦略支援プログラム(グローバル型)

久留米大学市民公開講座

第2回

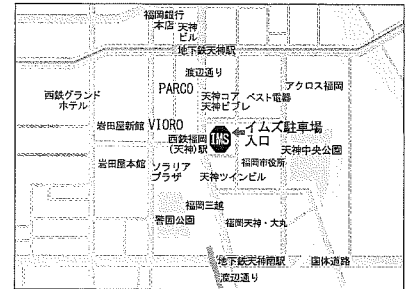
「がんを生きる」

日時:平成23年9月3日(土)13:00~16:00
(12:30開場)

入場無料(予約不要、直接会場にお越しください。)

会場:天神イムズホール

(福岡市中央区天神1丁目7-11、天神イムズ9F)



～がんワクチン外来からの報告～

がんペプチドワクチンとは
乳がんワクチンの現状
肺がんワクチンの現状
卵巣がんワクチンの現状

久留米大学先端癌治療研究センター
久留米大学医学部外科学講座
久留米大学医学部外科学講座
久留米大学医学部産婦人科学講座

山田 亮
唐 宇飛
寺崎 泰宏
河野 光一郎

「がんを生きる」(パネル討論)

総合司会:武藤 麻美(KBCニュースキャスター)、伊東 恭悟(久留米大学医学部 免疫・免疫治療学講座)

パネリスト:波多江 伸子(作家・医療倫理学研究者)、上田 あい子(NPO法人ウィッグリング・ジャパン代表)、上記4名



主催)久留米大学医学部免疫・免疫治療学講座

共催)久留米大学先端癌治療研究センター、(株)久留米リサーチ・パーク

後援)福岡県、久留米市、福岡県バイオ産業拠点推進会議、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社

お問い合わせ先

久留米大学医学部免疫・免疫治療学講座(市民公開講座担当まで)
TEL(0942)31-7551,FAX(0942)31-7699